山里小学校だより　R7.5.8号
文責　校長　田川　雄一

やさしさと 思いやりで 笑顔がいっぱい！

山里小学校　学校教育目標

やさしさと思いやりで笑顔がいっぱい

～認め合い、励まし合い、ステップアップ　山里っ子～

本校の学校教育目標を達成するためのスローガンを代表委員会で話し合い、「認め合い、励まし合い、ステップアップ 山里っ子」に決定しました。

昨年度までは、議題を「児童会のスローガンを決めよう」としていましたが、今年度は「やさしさと思いやりで笑顔がいっぱいの山里小にするためのスローガンを決めよう」とし、学校教育目標につながるスローガンを子どもたちで決めることにしました。

子どもたちは、とにかく真剣に考えていました。選んだ理由も自分の言葉でしっかり説明できていました。自分たちのスローガンを自分たちで決めるという意識が感じられました。山里の子どもたちは、本当に素晴らしいです。

「認め合い、励まし合い、ステップアップ 山里っ子」がスローガンにふさわしい理由

- 山里小の目標にぴったり。
- わかりやすい。言葉を見ただけで意味が分かる。
- 運動会やいろいろな面で励まし合うことで、提案理由の世界一幸せな学校に近づくことができるから。
- それぞれの視点に合っていて、学校目標にふさわしいから。
- 他より行動に移しやすいし、山里っ子はやさしく仲がいいから。
- 友達と認め合うのが大事、悲しい時に次はがんばろうと声をかけられるとうれしいから。

今年は被爆８０年を迎えます。被爆校の本校にとって特別な年です。平和を希求する山里小だからこそ、徹底してやさしさや思いやりがあふれる学校をつくりたい、みんながひとり残らず笑顔の学校をつくりたいと思っています。

代表委員会でスローガンを話し合い、決めたことも、この目標を子どもたちに意識させ、達成に向けての自治的な取組を期待してのことです。

ご家庭や地域の皆様とも、この目標を共有し、みんなが同じ方向で取り組んでいきたいと思っています。ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。